

第1号様式(第5条関係)

令和4年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和 5年 7月 1日
-------	-------------

1 指定管理者概要

施設名	野付半島ネイチャーセンター	
所在地	別海町野付63番地	
施設概要	1階: 事務所、売店、レストラン、トイレ(男子・女子・多目的) 2階: ギャラリー、展示コーナー、展望デッキ その他: 設備棟、駐車場、トドワラ休憩所公衆トイレ、 野付竜神崎公衆トイレ、トドワラ公衆トイレ	
指定管理者	名称	(株)別海町観光開発公社
	代表者	浦山 吉人
	所在地	野付郡別海町野付63番地
指定期間	令和 2年 4月 1日～令和 7年 3月31日	
指定管理者の業務	施設及び設備の保守点検・修繕に関する業務、施設の清掃及び環境保全に関する業務、外構等の管理に関する業務、施設警備及び防火管理に関する業務、備品類の管理に関する業務	
町の所管課	産業振興部 商工観光課	
	電話	0153-75-9254
	E-mail	syoukou@betsukai.jp

2 指定管理者による自己評価

評価	新型コロナウイルスが終息し来館客数が回復基調にあります。特に氷平線関連の観光客増加が顕著で2月単月での来館客数は14,165人と過去最高を記録しました。また、初日の出鑑賞会や氷下待網漁体験ツアーの効果もあり、来館客数全体では156,241人(前年比+49,005人)と昨年を大きく上回る実績となり、野付半島の知名度アップに繋がっております。
今後について	「もう一度来たい」「一生に一度は行ってみたい」と思えるようなプレミアム感のある施設、別海町の情報発信拠点を目指し、ガイド力の向上、地元物産の販売強化や地元の食材を堪能できるメニューの工夫等にも取り組んで参ります。

3 町(所管課)の総合評価

評価	施設の設置目的を踏まえ、関係法令等を遵守し適切に運営を行っていた。定期的な環境整備や清掃を行うなど維持管理がされていた。
指摘事項	設備等の経年劣化が進んでいるため、修繕が必要な場合は、規模に応じて所管課と協議の上、計画的な対応を行うこと。

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容 ◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた ○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた ×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった 特記事項への記入内容 特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)		
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)		
利用料金の減免状況(該当ある場合)		
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況		
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	○	
重要事項の変更の届出状況	—	
施設の使用許可及び使用条件等の状況		
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	◎	職員による定期的清掃など衛生管理に努めました。
自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)		
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	日本人観光客の他、インバウンド関係の利用も増加しております。施設をより安全に利用いただけるよう、利用者ヘルールやマナーの遵守を促して参ります。また破損箇所等は速やかに修繕して参ります。
--------	--

(2)定期モニタリング

定期報告状況	セルフモニタリングシートが遅滞なく提出され、内容も適切であった。
--------	----------------------------------

(3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	6回	5月30日	外川	施設状況確認
		8月10日	外川	施設状況確認
		10月5日	外川	施設状況確認
		12月1日	外川	施設状況確認
		1月24日	外川	施設状況確認
		2月22日	外川	施設状況確認
	実施結果			
	建物及び設備の破損等がある場合は、適切に報告・修繕等の対応をした。			

(4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況(計画と実績の状況)	ガイド・売店・食堂全体の売上高は56,797千円(計画比+4,297千円)と計画を上回る売上実績となりました。経費面では水道光熱費の上昇などもありましたが、経費管理に務めた事で4,405千円の利益を確保することができました。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	ホームページやツイッターを利用した情報発信や、メディアに取り上げてもらおう等、認知度の拡大を目指し観光客の増加を図りたいです。一方で働くスタッフの確保が難しい環境となっており、業務の作業効率を図りつつ人材確保にも注力して参ります。